

令和 5年度予算見積調書

課室名：河川砂防課
 担当名：荒川上流域、砂防担当
 内線：5141

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P40	砂防施設費		一般会計	土木費	河川費	砂防費	砂防施設費		
事業期間	昭和33年度～	根拠法令	砂防法第5条、地すべり等防止法第7条		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築		SDGsゴール 11, 13
					分野施策	0103	治水・治山対策の推進		SDGsターゲット 11-5, 13-1
1 事業概要			5 事業説明						
土砂災害から県民の生命や財産を守るため、砂防関係施設の整備を計画的に推進し、災害の防止や地域の安全確保を図る。 砂防関係施設の整備推進 358,770千円			(1) 事業内容 砂防指定地において砂防施設を施工する。 地すべり防止区域において地すべり対策施設を施工する。 (2) 事業計画 大入沢(横瀬町)外21箇所 埼玉県砂防関係施設整備計画に基づき、避難所や要配慮者利用施設等を有する箇所の整備を推進する。 (3) 効果 土石流や地すべりによる災害から生命や財産を保護することができる。 (4) その他 過去の実績(単位：千円) 年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年度 事業費 269,900 239,410 232,900 247,770 241,770						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 緊急自然災害防止対策事業債 充当率100% 交付税措置70% 砂防事業債 充当率90% 交付税措置50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比
		県債							
決定額	358,770	358,000						770	117,000
前年額	241,770	241,000						770	

事業内訳書

事業名	砂防施設費		
単位事業名	土砂災害防止施設の整備推進	予算額	50,420千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	78	△38	用地測量等の立会に対する報償金等
旅費	492	166	堰堤工や溪流保全工等の砂防関係施設整備に係る旅費
委託料	49,070	29,870	測量設計業務 地蔵入沢（小川町）外4箇所
備品購入費	780	780	堰堤工や溪流保全工等の砂防関係施設整備に係る備品
合計	50,420	30,778	

単位事業名	土砂災害防止の整備推進（緊急自然災害防止対策事業）	予算額	308,350千円
-------	---------------------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	15	15	堰堤工や溪流保全工等の砂防関係施設整備に係る旅費
需用費	2,906	2,906	堰堤工や溪流保全工等の砂防関係施設整備に係る消耗品費等
役務費	2,484	2,484	堰堤工や溪流保全工等の砂防関係施設整備に係る通信運搬費等

単位事業名	土砂災害防止の整備推進（緊急自然災害防止対策事業）	予算額	308,350千円
-------	---------------------------	-----	-----------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	113,902	103,902	測量設計業務 上殿川（越生町）外14箇所
使用料及び賃借料	530	530	堰堤工や溪流保全工等の砂防関係施設整備に係る用地借地料等
工事請負費	182,900	△6,700	大入沢（横瀬町）外6箇所
公有財産購入費	4,800	4,800	砂防関係事業に必要な用地の購入費 少林寺川（寄居町）外2箇所
補償、補填及び賠償金	800	800	物件移転補償費 大入沢（横瀬町）外2箇所
公課費	13	13	公用車管理に必要な経費等
合計	308,350	108,750	